

ユニセフカップ2008 神戸バレンタイン・ラブラン

2008年2月10日～神戸ポートアイランド市民広場～

実施レポート

ミナト神戸を舞台にした「ユニセフカップ2008神戸バレンタイン・ラブラン」が2月10日、兵庫県の神戸ポートアイランド特設コースで行われ、男女8種目に昨年比1,000名増の4,951名が参加されました。（日本ハムグループからも31名の方がエントリーされました。）ユニセフカップマラソンは87年にスタートし、今回が22年目、20回目の開催です。本大会は「戦争、災害、貧困に苦しむ子どもたちに愛の手を！」をテーマにユニセフ活動を支援。日本ハムグループは99年から少しでもお役に立てますよう、ご協力させていただいております。特別協賛社の代表として近畿圏量販部・木綿章夫次長が挨拶と寄付金の贈呈、そして男女10キロの名誉スターターを務められました。

また同時開催イベントとして「神戸ラブランチャリティ・ウオーク」も、コープこうべと日本ハムの共同企画として初開催され、896人のウオーク愛好家が参加。ゴール後、一人100円をユニセフ支援金として寄付されています。今回も日本ハムグループは「ニッポンハムチャリティフードショップ」を開設し、「シャウエッセンのミネストローネ」や「森の薫りウインナーのミニドック」、「石窯工房ベーコンピザ」、「やきいもちゃん」、「炭火焼ビビンバ」、又日本ルナの「マンゴーラッシー」、「バニラヨーグルト」や日本ピュアフードの「ピュアっ子ラーメン」などを特別販売し、ランナーの皆様はもちろんそのご家族、お仲間の方々にも楽しんでいただきました。また、ハムリンズも大活躍！恒例のハムリンズ体操に加え、『ハムリンズ食育クイズ館』を設置。「食べることを楽しく学ぼう」をテーマに、来館者に食育クイズラリーや食育アニメをお楽しみいただきました。

日本ハムグループは地域のお客様とのコミュニケーションを深め、当社の食とスポーツ支援を多くの方々にご理解していただくため、今後も様々な機会を通じて、地域スポーツ振興のお手伝いを行なってまいります。



特別協賛社挨拶（木綿次長）



ユニセフへ寄付金贈呈（木綿次長）



スタート！



ランナーのころと体を温める、フードショップ



ハムリンズ体操♪



食べること楽しく学ぼう! 『ハムリンズ食育クイズ館』



コープこうべとの共同企画『チャリティーウォーク』を初開催!



コープこうべ子育てサポーターの皆さんによるステージ『手洗いパラパラ』